

藤沢市民図書館での図書館(活動と場)についてのお話

平成30年3月14日

「図書館建築のことのデザインと もののデザイン」

いくつかの街の図書館づくりに参画して学んだこと

寺田大塚小林計画同人代表 寺田芳朗

○プロフィール:

てらた よしろう / 株式会社 寺田大塚小林計画同人 代表取締役
日本建築家協会会員[登録建築家]/日本図書館協会会員
1978年横浜国大大学院修了、都市設計・建築意匠専攻。大学時に
故佐藤仁教授に図書館計画の指導を受ける。和設計・山手総研在
籍中に、神奈川県大磯町立、福岡県苅田町立、佐賀県伊万里市民、
沖縄県名護市立、滋賀県愛知川町立図書館を、計画同人設立後、
埼玉県小川町立、千葉県君津市立中央、諫早市たらみ図書館、
福島県南相馬市立中央図書館の設計/監理を担当。学校図書館を
中心にした都文館夢学園校舎。大分県竹田市新図書館基本構想。
多摩市図書館本館基本構想、現在、同左基本計画に参画している。
藤沢市民。藤沢市これからの図書館検討委員会。H26にもお話。

<ノート・メモ>

1. 図書館と「安全(危機管理)」について

- ①図書館にあった危険いろいろ。→ 命に関わる、地震と建築の安全について。
- ②バリアフリー法 → 神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例(県行政資料アーカイブ)
「みんなのバリアフリー街づくり整備ガイドブック」(建築物)編
http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/resource/org_0106/hea_20151123_001_07.pdf
- ③話題: ・書庫(閉架)は非居室、開架室は居室、公開書庫はどちらか?
・消防法と話題の図書館とスプリンクラー

2. 図書館が「市役所(地方自治)」を支える

- ①根本彰著「続情報基盤としての図書館」→ 日野市立図書館市政図書室での調査から、
- ②戸室幸治著「地域資料・情報サービスの本格的展開を」(みんなの図書館連載)
- ③片山善博講演「地域づくり・人づくりと図書館」→ 鳥取県立、島根県、横浜市、

3. あたらしい図書館が生まれるとき

- ①ある市の図書館システムの中心「新本館基本構想」で → 生活像/豊かさを序章で示す。
- ②「知の地域創造」←「図書館のミッションを考える」片山善博(情報の科学と技術57巻4号2007)
- ③基本的図書館サービスの深化と 高度に専門化された新しいサービス
- ④図書館の指定管理についての社会状況

4. 資料世界のブラウジングと図書館建築空間のシークエンス

- ①南相馬市立中央図書館の開架室、スライドショーを見ていただきます。
- ②震災を前後して、図書館友の会の声、郷里を離れ再訪した若者の声、

5. 図書館員のしごと、最近こころ動いたこと

- ①苅田町立図書館で育ったというAA新聞の女性記者に取材をうけて、
- ②ソール・ペロウの「封印された宝」という文章の感性を想う。